

第5学年		単元の目標	単元の評価規準		
月	単元名		主体的に学習に関わる態度	思考力・判断力・表現力	知識・技能
4月	花のつくり (2時間)	アブラナの花のつくりを観察し、めしべ・おしべの特徴を調べることにより、花びらが散った後、めしべのもとが育って実になり、中に種子ができることをとらえるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ●花や実のつくりに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、花から実への変化を調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●ヘチマに興味をもち、育て方を調べたり、栽培計画を立てたりしている。(行動観察・発言・記録分析) 		<ul style="list-style-type: none"> ●虫眼鏡やピンセットなどの器具を目的に応じて用意し、正しく扱いながら、花と実のつくりを観察している。(行動観察・記録分析) ●アブラナの花には、1つの花にめしべやおしべがあり、花びらが散った後、めしべのもとが育って実になることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト)
	1. 植物の発芽と成長 (15時間)	植物の発芽や成長のようすに興味をもち、見いだした問題を追究する活動を通して、発芽や成長にかかわる条件を関係づけてとらえるようにするとともに、生命を尊重する態度を養い、生命の連続性についての考えをもつことができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ●植物の発芽や成長に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、それらの変化の条件を調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●植物の発芽や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(行動観察・発言・記録分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●植物の発芽について予想や仮説をもち、条件に着目しながら解決の方法を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●植物の発芽について、実験結果をもとに条件と関係づけて考察し、表現している。(発言・記録分析) ●植物の成長について予想や仮説をもち、条件に着目しながら実験を計画し、表現している。(発言・記録分析) ●植物の成長について、実験結果をもとに条件と関係づけて考察し、表現している。(発言・記録分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●植物の発芽に水が必要かどうかを調べ、実験の方法や結果を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●植物の発芽には、水・温度・空気が関係していることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●ヨウ素液などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って観察し、記録している。(行動観察・記録分析) ●植物は、種子の中の養分をもとにして発芽することを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●植物の成長には、日光や肥料などが関係していることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト)
6月	2. メダカのたんじょう (8時間)	メダカを育て、雌雄の体の違いや受精卵のようすを観察し、発生の条件や過程をとらえられるようにする。時間の経過と関係づけて、発生や成長を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、観察、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに予想や仮説をもとに、解決の方法を発想する力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成することができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ●メダカの卵の成長や雌雄の特徴について、進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら、自ら調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●メダカの誕生について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(行動観察・発言・記録分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●メダカの発生や成長について予想や仮説を発想し、観察を計画し、表現している。(発言・記録分析) ●メダカの発生や成長と、その変化にかかわる時間を関係づけて考察し、表現している。(発言・記録分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●メダカを飼育して、雌雄の体の特徴などを観察し、結果を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●解剖顕微鏡などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って、メダカの受精卵のようすを観察し、結果を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●メダカには雌雄があり、受精卵は日がたつにつれて中のようすが変化して子メダカが誕生することを理解している。
	3. ヒトのたんじょう (7時間)	動物の発生や成長に興味をもち、見いだした問題について資料を活用するなどの追究する活動を通して、ヒトの卵や胎児の成長のようすを時間の経過と関係づけてとらえられるようにする。また、おもに予想や仮説をもとに、解決の方法を発想する力や生命を尊重	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒトの母体内での成長のようすに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、自らその変化や成長を調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●ヒトの誕生について学んだこと 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒトの母体内での成長のようすについて予想や仮説を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●ヒトの母体内での成長のようすについて、動物の発生や成長とその変化を関係づけて考察し、表現している。(発言・ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒトが母体内で成長していくようすを目的に応じて図鑑やインターネット、模型、養護教諭や医師へのインタビューなどの方法で調べている。(行動観察・記録分析) ●ヒトが母体内で成長していくようすに

7月	台風と気象情報 (4時間)	日本の夏から秋にかけて、南の海上から北上してくる台風の動きや進路について、気象情報を活用してその特徴をとらえてまとめることができるようにする。また、夏休み前に、気象情報の読み取り方や、台風による災害と災害への備えについて学ぶことで、防災・減災意識を高めるようにする。	●台風の動きと天気の変化に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、生活経験を想起したり、調べようとしていたりしている。(行動観察・発言・記録分析)	●台風の動きと天気の変化を関係づけて考察し、自分の考えを表現している。(発言・記録分析)	●ヒトは、母体内で成長して生まれることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト)
	◎ 自由研究 (2時間)	これまで学習したことなどをもとにして、自らの設定した研究テーマについて見通しをもって研究を進め、研究の成果を発表する活動を通して、自然現象・現象について実感を持った理解を図るとともに、科学的な見方や考え方、表現能力を高めるようにする。	●これまでに学習したことや身の回りの自然現象の中から研究テーマを見つけ、進んで調べようとしていたり、作ったりしようとしている。	●調べたいことや作ってみたい物をはつきりさせ、研究の見通しをもっている。	●研究の過程や成果などについて、自分の考えを表現している。 ●調べたことや作った物について、その過程や結果をまとめている。
8・9月	4. 花から実へ (10時間)	植物の花のつくりや実のでき方に興味をもち、見いだした問題を追究する活動を通して、花の役割や受粉と結実との関係をとらえるとともに、生命を尊重する態度を養い、生命の連続性についての考えをもつことができるようにする。	●植物の花が実へと変化し、種子ができることに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●植物の受粉と結実について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(行動観察・発言・記録分析)	●めばなとおばなの花のつくりの違いについて問題を見だし、表現している。(発言・記録分析) ●めしべやおしべの観察結果を考察する中で、おしべの花粉がめしべに運ばれることを表現している。(発言・記録分析) ●植物の結実について予想や仮説をもち、解決の方法を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●植物の結実について、実験結果をもとに受粉と結実を関係づけて考察し、自分の考えを表現している。(発言・記録分析)	●顕微鏡などの器具を目的に応じて用意し、正しく扱いながら、花のつくりや花粉を観察している。(行動観察・発言・記録分析) ●植物の結実の条件について調べ、その過程や結果を適切に記録している。(行動観察・発言・記録分析) ●受粉するとめしべのものが実になり、実の中に種子ができることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト)
	1	雲の形や量、動きに着目して、それらと天気の変化とを関係づけて調べ、天気の変化のしかたをとらえられるようにする。また、数日間の雲の動きを調べることを通して、天気はおよそ西から東へ変化していくという規則性をとらえ、映像などの気象情報を用いて予想ができるという考えをもつことができるようにする。	●雲と天気の変化に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、雲のようすを調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●天気の変化は、わたしたちの生活に不可欠であることから、よりと	●天気の変化と雲の量や動きなどの関係について、予想や仮説をもとに、自らの考えを表現している。(発言・記録分析) ●収集した気象情報から考察して、天気の変化の規則性を見だし、表現している。(発言・記録分析)	●空を観察しながら、1日の雲の量や動きなどを調べ、結果を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●天気の変化は、映像などの気象情報を用

0月	5. 雲と天気の変化 (8時間)	かたごころのつくりかたを、ふりこがたごころに する。	拍子にふりこを動かすこと、ふり こがたごころのあり方について考えよう としている。(行動観察・発言・記 録分析) ●雲と天気の変化について学ん だことを学習や生活に生かそうと している。(行動観察・発言・記録分 析)	いて予想できることを理解している。(記録 分析・ペーパーテスト) ●雨や雪などの天気の変化による災害や備 え、もたらされる多くの恵みについて、資料 を目的に応じて選択して調べている。(行動 観察・記録分析)
11月	6. 流れる水のはた らき (13時間)	流れる水のはたらきと土地の変化に興味を もち、見いだした問題を追究する活動を通 して、流れる水には地面を削ったり、石や土を 運んだり積もらせたりするはたらきがあること や、川の上流と下流によって、川原の石の 大きさや形が違うことをとらえることができ るようにする。また、長雨や集中豪雨に伴う川 の増水による災害や、防災・減災、暮らしを 支える水資源についても意識を高めるように する。	●流れる水のはたらきに進んでかか わり、粘り強く、他者とかかわりながら、 調べようとしている。(行動観察・発言・ 記録分析) ●流れる水のはたらきについて学ん だことを学習や生活に生かそうとし ている。(行動観察・発言・記録分析)	●流れる水のはたらきについて、予想や 仮説をもち、条件に着目しながら解決の 方法を発想し、表現している。(発言・記 録分析) ●実際の川での流れる水のはたらきと 土地の変化について、関係づけて考察 し、表現している。(発言・記録分析)
12月	7. ふりこのきまり (7時間)	振り子が1往復する時間に着目して、おもり の重さや振り子の長さなどの条件を制御しな がら、振り子の運動の規則性を調べる活動 を通して、それらについての理解をはかり、 実験に関する技能を身につけるとともに、主 に予想や仮説をもとに、解決の方法を発想 する力や主体的に問題解決しようとする態 度を育成することができるようにする。	●振り子の運動に進んでかかわ り、粘り強く、他者とかかわりなが ら、振り子の運動の規則性を調べ ようとしている。(行動観察・発言・ 記録分析) ●振り子の運動の規則性を利用し たものづくりをしたり、振り子の運 動の規則性について学んだことを 生活に生かそうとしたりしている。 (行動観察・発言・作品分析)	●振り子の運動の変化とその要因につ いて予想や仮説をもち、条件に着目して 解決の方法を発想し、表現している。 (行動観察・発言・記録分析) ●振り子の運動の変化とその要因とを 関係づけて考察し、表現している。(行 動観察・発言・記録分析)
		●目的に応じて器具を用意し、正しく扱 いながら、流れる水のはたらきによる地 面の変化を調べている。(行動観察・記 録分析) ●流れる水には、地面を侵食したり、土 などを運搬したり堆積させたりするはた らきがあることを理解している。(記録分 析・ペーパーテスト) ●流れる水の量の変化による地面の変 化の違いを調べ、得られた結果を適切 に記録している。(行動観察・記録分 析) ●流れる水の量が変化すると、侵食や 運搬のはたらきが変化することを理解し ている。(記録分析・ペーパーテスト) ●野外観察を計画的かつ安全に行っ たり、映像資料などを活用して調べたり している。(行動観察・記録分析) ●川の上流と下流によって、川幅や水 の流れの速さ、川原の石の形や大きさ などに違いがあることを理解している。 (記録分析・ペーパーテスト) ●流れる水の速さや量が変わることで 起こる災害があることや、人々やそのく らしを災害から守る取り組みについて理 解している。(記録分析・ペーパーテス ト) ●振り子の運動の規則性を調べる工夫 をし、それぞれの実験器具を目的に応 じて用意し、安全に正しく操作し、計画 的に実験している。(行動観察・記録分 析) ●振り子の運動の規則性を調べ、その 過程を適切に記録し、結果を適切に計 算して記録している。(行動観察・記録 分析) ●振り子が1往復する時間は、おもりの 重さや振り子の長さなどの条件を制御し		

1 ・ 2 月	8. もののとけ方 (17時間)	<p>ものが水に溶ける量やようすに着目して、水の量や温度などの条件を制御しながら、ものの溶け方の規則性を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験に関する技能を身につけるとともに、主に予想や仮説をもとに、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育成することができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ものを水に溶かすことに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、ものの溶け方の規則性を調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●ものが水に溶けるときの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(行動観察・発言・作品分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ものの溶け方や溶けたもののゆくえんについて、発想した予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。(行動観察・発言・記録分析) ●ものが水に溶ける量について、発想した予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●ものが溶ける量を水の温度と関係づけて考察し、表現している。(行動観察・発言・記録分析) 	<p>里さへ振り幅に関係なく、振り子の長さによつて変化することを理解している。(記録分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ものが水に溶けても、水とものを合わせた重さは変わらないことを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●ものの溶け方の違いを調べる工夫をし、電子てんびんやメスシリンダーを目的に応じて用意し、安全に正しく操作して実験をしている。(行動観察) ●ものが水に溶ける量には、限度があることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●水の量を増やすと、水に溶けるものの量も増えることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●ものが水に溶ける量は、水の温度、溶けるものによって違いがあることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●溶けているものを取り出す方法を工夫し、ろ過器具などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って実験をしている。(行動観察) ●水溶液の性質を利用して、水に溶けているものを取り出すことができることを
3 月	9. 電流と電磁石 (13時間)	<p>電磁石の導線に電流を流すと鉄を引きつけるようすから電磁石の性質について興味をもち、見いだした問題を追究する活動を通して、電磁石の極の性質や電磁石の強さが変化する要因についてとらえるとともに、電流がつくる磁力についての考えをもつことができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電磁石の導線に電流を流したときに起こる現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら電磁石のはたらきを調べようとしている。(行動観察・発言・記録分析) ●電磁石の性質やはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(行動観察・発言・作品分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ●電磁石のはたらきについて、永久磁石と比べることで問題を見だし、表現している。(行動観察・発言・記録分析) ●電磁石に電流を流したときの極の変化とその要因について予想や仮説をもち、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●電磁石の極の変化と電流の向きを関係づけて考察し、表現している。(発言・記録分析) ●電磁石に電流を流したときの電磁石の強さとその要因について予想や仮説をもち、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。(発言・記録分析) ●実験の結果から、電磁石の強さと電流の大きさやコイルの巻数を関係づけて考察し、表現している。(発言・記録分 	<ul style="list-style-type: none"> ●電磁石を正しくつくり、電流を流してそのはたらきを調べ、気づきや疑問を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●電流の流れているコイルは、鉄心を磁化するはたらきがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極が変わることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト) ●電流計などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って、電磁石の強さの変化を計画的に調べ、その過程や結果を適切に記録している。(行動観察・記録分析) ●電磁石の強さは、電流の大きさやコイルの巻数によって変わることを理解している。(記録分析・ペーパーテスト)
106					